

カリキュラムの概要（2010 年度入学生向け）

千葉大学のカリキュラムは、大きくは普遍教育科目と専門教育科目とに分かれています。

園芸学部では、いずれの学科でも、普遍教育科目を34単位、専門教育科目を90単位、あわせて

124単位を卒業までに修得する必要があります（詳しくは千葉大学園芸学部規定第1表、第2表を参照）。

1. 普遍教育科目

普遍教育科目には以下の区分があり、卒業に必要な単位数が学科ごとに定められています。

（2010 年度入学生は各学科とも単位数に変わりはありません）

区 分		園芸学科	応用生命化学科	緑地環境学科	食料資源経済学科
外国語科目	英 語	6 単位以上 8 単位まで	6 単位以上 8 単位まで	6 単位以上 8 単位まで	6 単位以上 8 単位まで
	初修外国語 (英語以外の外国語)	0 ～ 4 単位まで	0 ～ 4 単位まで	0 ～ 4 単位まで	0 ～ 4 単位まで
情報リテラシー科目		2 単位	2 単位	2 単位	2 単位
スポーツ・健康科学科目		1 ～ 2 単位まで	1 ～ 2 単位まで	1 ～ 2 単位まで	1 ～ 2 単位まで
教養コア科目		6 単位	6 単位	6 単位	6 単位
教養展開科目					
*ただし、以下に示した ~ の授業科目も教養展開科目 として履修できる。 各学科が指定した専門基礎 科目で、履修基準を超えた分 の授業科目 各学科が指定した専門基礎 科目以外の全学運営専門基礎 科目 留学生向け科目の一部(各 学科4単位まで) 学部開放科目		12 単位以上 17 単位まで	12 単位以上 17 単位まで	12 単位以上 17 単位まで	12 単位以上 17 単位まで

各区分で定められた単位数を超えた分の単位数は、課程外単位（余剰単位）として扱われ、卒業単位にはなりません。つまり、ただ単に普遍教育科目を合計 34 単位修得すればよいということではなく、各区分で定められた単位数を必ず修得して、合計が 34 単位になるようにする必要があります。また、履修計画を立てる際には、受講した授業科目が不合格の場合を考慮して、必要単位数よりも多めに履修するようにして下さい。なお、普遍教育科目の授業のほとんどは西千葉キャンパスで開講されますが、一部は松戸キャンパスでも開講されます。

2. 専門教育科目

専門教育科目は、「専門基礎科目」と「専門科目」に区分されます。

1) 専門基礎科目

専門基礎科目は、教養展開科目と全学運営と学部運営の専門基礎科目のうち、各学科で指定されている授業科目の中から選択して、定められた単位数を履修しなければならない科目を指します。なお、専門基礎科目区分の授業科目でも、学科で指定されていないものは専門基礎科目の単位としては認められず、普遍教育科目のうちの教養展開科目の単位となります。

	園芸学科	応用生命化学科	緑地環境学科	食料資源経済学科
卒業に必要な単位数	16 単位	12 単位	19 単位	14 単位
専門基礎科目として指定されている授業科目名のリスト	2010 年度 園芸学部履修案内 11 ページ	2010 年度 園芸学部履修案内 16 ページ	2010 年度 園芸学部履修案内 20 ページ	2010 年度 園芸学部履修案内 25 ページ

2) 専門科目

専門科目は、「必修科目」、「選択必修科目」、「選択科目」に区分されます。

(1) 必修科目

学科ごとに履修することが義務づけられた授業科目のことで、指定されている授業科目のすべてを修得する必要があります。

	園芸学科	応用生命化学科	緑地環境学科	食料資源経済学科
卒業に必要な単位数	14 単位	32 単位	38 単位	30 単位
必修科目として指定されている授業科目名のリスト	2010 年度 園芸学部履修案内 11 ページ	2010 年度 園芸学部履修案内 16 ページ	2010 年度 園芸学部履修案内 20 ページ	2010 年度 園芸学部履修案内 25 ページ

(2) 選択必修科目

学科ごとに選択必修科目として指定されている授業科目の中から選択して、定められた単位数を修得しなければならない授業科目のことをいいます。ただし、学科や専攻する教育プログラムごとに以下のような規定があります。

	園芸学科	応用生命化学科	緑地環境学科	食料資源経済学科
卒業に必要な単位数	20 単位	28 単位	20 単位	8 ~ 10 単位
規 定	・ 専攻するプログラムで選択必修科目として指定されている科目から履修する。	特になし	・ 専攻するプログラムで選択必修科目として指定されている科目から履修する。 ・ 実習については専攻するプログラムごとに定められた単位数を履修する。	・ フードシステム学プログラムの学生は10単位を修得する。 ・ 資源環境経済学プログラムの学生は8単位を修得する。
選択必修科目として指定されている授業科目名のリスト	2010 年度 園芸学部履修案内 11 ~ 13 ページ	2010 年度 園芸学部履修案内 16 ~ 17 ページ	2010 年度 園芸学部履修案内 20 ~ 22 ページ	2010 年度 園芸学部履修案内 25 ~ 26 ページ

(3) 選択科目

選択科目は、学科ごとに選択科目として認められている授業科目の中から選択して、学科ごとに定められている単位数を修得する必要があります。

	園芸学科	応用生命化学科	緑地環境学科	食料資源経済学科
卒業に必要な単位数	26単位	18単位	13単位	28～30単位
規定	- 専攻するプログラムが選択科目として指定した科目から履修する。 - 専攻するプログラムが指定した選択必修科目のうち履修基準単位数を超えて履修した科目（専門基礎科目の余剰単位は専門科目として認められない）。	- 応用生命化学科選択科目 - 応用生命化学科の選択必修科目のうち履修基準単位数を超えて履修した科目（専門基礎科目の余剰単位は専門科目として認められない）。 - 他学科専門科目 - 他学部開放科目	- 専攻するプログラムが選択科目として指定した科目から履修する。 - 専攻するプログラムが指定した選択必修科目のうち履修基準単位数を超えて履修した科目（専門基礎科目の余剰単位は専門科目として認められない）。	フードシステム学プログラムの学生は28単位を修得する。 資源環境経済学プログラムの学生は30単位を修得する。 - 食料資源経済学科選択科目 - 指定された他学科開放科目 - 法経学部経済学科科目（専門基礎として指定された3科目を除く）
選択科目として指定されている授業科目名のリスト	2010年度 園芸学部履修案内 11～13ページ	2010年度 園芸学部履修案内 17ページ	2010年度 園芸学部履修案内 20～22ページ	2010年度 園芸学部履修案内 25～26ページ

3. 自由選択科目

自由選択科目は、学科ごとに選択科目として認められている授業科目の中から選択して、学科ごとに定められている単位数を修得する必要があります。

	園芸学科	応用生命化学科	緑地環境学科	食料資源経済学科
卒業に必要な単位数	14単位	0単位	0単位	8単位
規定	- 選択必修科目及び選択科目のうち各々の履修基準単位数を超えて履修した科目 - 専門科目に記載されていない園芸学部他学科科目 - 他学部の学部開放科目	なし	なし	- 選択科目のうち履修基準単位数を超えて履修した科目（専門基礎科目の余剰単位は専門科目として認められない） - 園芸学部他学科科目 - 法経学部の学部開放科目
選択科目として指定されている授業科目名のリスト	2010年度 園芸学部履修案内 13ページ			2010年度 園芸学部履修案内 26ページ

4. 年次ごとの履修例

千葉大学では普遍教育科目と専門教育科目を4年間かけて履修することになっていますが、普遍教育科目のほとんどが開講される西千葉キャンパスは、専門教育科目のほとんどが開講される松戸キャンパスから離れているため、だいたい次のように履修していくことになります。

	園芸学科	応用生命化学科	緑地環境学科	食料資源経済学科
1 年 次	【西千葉キャンパス】 普遍教育科目、専門基礎科目 (教員免許状・学芸員資格関係科目) 【松戸キャンパス】 園芸学セミナー 農場実習〔センター〕 情報リテラシー (生物学Ⅰ、生物学Ⅱ) (基礎化学A、基礎化学B)	【西千葉キャンパス】 普遍教育科目、専門基礎科目 生命技術者倫理 (教員免許状・食品衛生管理者、危険物取り扱い者資格関係科目) 【松戸キャンパス】 応用生命化学セミナー 情報リテラシー (基礎化学A、基礎化学B) (生物学Ⅰ、生物学Ⅱ)	【西千葉キャンパス】 普遍教育科目、専門基礎科目 (教員免許状・学芸員資格関係科目) 【松戸キャンパス】 緑地環境学セミナー 情報リテラシー 緑の環境を育む	【西千葉キャンパス】 普遍教育科目、専門基礎科目 (教員免許状・学芸員資格関係科目) 【松戸キャンパス】 食料資源経済学セミナー 情報リテラシー 農業経済学概論 農業経営学 地域社会学 農場実習(基礎) 〔センター〕
2 年 次	【松戸キャンパス】 専門科目《おもに必修》 普遍教育科目《英語》 (専門基礎科目) 【西千葉キャンパス】 (教員免許状・学芸員資格関係科目) 前期の間に専攻するプログラムを決定し、後期よりプログラムへ。	【松戸キャンパス】 専門科目《おもに必修》 普遍教育科目《英語》 (専門基礎科目) 【西千葉キャンパス】 (教員免許状関係科目など)	【松戸キャンパス】 専門科目《おもに必修》 普遍教育科目《英語》 (専門基礎科目) 【西千葉キャンパス】 (教員免許状・学芸員資格関係科目) 前期の間に専攻するプログラムを決定し、後期よりプログラムへ。	【松戸キャンパス】 専門科目《おもに必修》 普遍教育科目《英語》 (専門基礎科目) 農場実習(充実コース) 〔センター〕 【西千葉キャンパス】 (教員免許状・学芸員資格関係科目)
3 年 次	【松戸キャンパス】 専門科目《分属するプログラム関連科目を中心》 前期の間に専攻する分野・教員を決定。 後期より専攻した分野・教員のもとで実験等。	【松戸キャンパス】 専門科目《分属するプログラム関連科目を中心》 前期の間に専攻する教員を決定。 後期より専攻した教員のもとで実験等。	【松戸キャンパス】 専門科目 前期の間に専攻する分野・教員を決定。 後期より専攻した教員のもとで実習等。	【松戸キャンパス】 専門科目《専攻プログラム関連科目を中心》 前期の間に専攻する教員を決定。 後期より専攻した教員のもとでセミナー等。
4 年 次	【松戸キャンパス】 〔柏キャンパス〕 専攻研究 <セミナー、卒業研究>	【松戸キャンパス】 〔西千葉キャンパス〕 専攻研究 <セミナー、卒業研究>	【松戸キャンパス】 〔柏キャンパス〕 専攻研究 <セミナー、卒業研究>	【松戸キャンパス】 専攻研究 <セミナー、卒業研究>

1 年次生の履修登録に関して

1. 授業日程について

千葉大学では、4月1日から翌年3月31日までの1年間を「セメスター」と呼ばれる2つの期間に分けています。多くの授業は、このセメスターを単位として開講されます。

詳しくは、「Guidance 2010 千葉大学 [履修案内][時間割] [開設科目一覧]平成22年度ガイダンス 普遍教育科目・共通専門基礎科目」(以後、「Guidance 2010」)を参照して下さい。

2. 履修登録手続きの流れ

自分が履修を予定する授業科目の登録までの手続きについて、「Guidance 2010」に図解されていますので、よく読んで下さい。

授業科目を履修するときは、履修登録が必要となります。

ただし、英語、スポーツ・健康科目と自然系実験の授業についてはそれぞれ指定された履修登録だけではなく用紙による登録などがあるのでよく注意して下さい。

履修登録はWeb履修登録で、学内のパソコンから登録を行います。本年度履修しようとする授業科目を履修登録期間内に登録して下さい。ただし、後期の英語とスポーツ・健康科目は後期の履修登録期間に登録して下さい。また、Webで履修登録できない場合は、登録用の用紙がありますので園芸学部学務グループ(教務担当)窓口、または総合校舎窓口へ提出して下さい。詳しい履修登録方法はガイダンスで配られたマニュアルを参照して下さい。履修登録期間は、前期4月12日(月)～4月23日(金)、後期10月1日(金)～10月15日(金)です。後期の科目についても履修登録をしてもらいますが、後期初めに履修登録変更期間を設けています。

前期と後期の途中に履修登録取消期間が設けられています。履修登録をしたけれども実際に履修していない授業についてはこの期間内に履修登録取消の手続きを行って下さい。手続きは履修登録と同様、Web上で行います。期間は、前期5月17日(月)～5月28日(金)、後期11月9日(火)～11月22日(月)です。履修登録をしたまま履修せずに放置しておくとGPA算出の際に不利になりますので注意して下さい。

3. 時間割の作成の仕方

時間割は、各学科で定められた各科目区分の卒業に必要な最低単位数を考慮しながら、以下のよう
な順序で1年分を計画するとよいでしょう。

必修科目やクラス指定のある科目を配置する。	
園芸学科	英語、情報リテラシー、スポーツ・健康科学、教養コア、教養展開、(初修外国語)、園芸学セミナー、生物学、農場実習(集中)
応用生命化学科	英語、情報リテラシー、スポーツ・健康科学、教養コア、教養展開、(初修外国語)、応用生命化学セミナー、生命技術者倫理
緑地環境学科	英語、情報リテラシー、スポーツ・健康科学、教養コア、教養展開、(初修外国語)、緑地環境学セミナー、緑の環境を育む
食料資源経済学科	英語、情報リテラシー、スポーツ・健康科学、教養コア、教養展開、(初修外国語)、食料資源経済学セミナー、農業経済学概論、農場実習(基礎)(集中)、農業経営学、地域社会学
専門基礎科目(選択必修科目)を配置する。	
必要な人は、教育職員(教員)免許状や学芸員資格の取得に関する科目を配置する。	
その他の科目〔教養展開科目(全学運営の専門基礎科目、学部開放科目を含む)〕を、空いている時限に配置する。	

1) 必修科目やクラス指定のある科目

(1) 英語科目(「Guidance 2010」を参照。)

園芸学部ではどの学科も6～8単位が必修ですが、2年次以降に英語の単位を4単位以上修得することはキャンパスの都合上困難になります。そのため、1年次で英語*(充実コース)およびCALL英語(充実コース)から4単位を修得し、2年次以降に松戸キャンパス(食料資源経済学科では2年次は西千葉キャンパス)で2単位を修得するのが望ましいと考えます。なお、同一名称の授業科目の履修は2単位まで。2単位を超えて受講しても単位は認定されません。充実コースは4単位を超えて履修することはできません。

園芸学部1年次用の英語のブロック別選択(充実科目群)の時間割は、前後期の火曜日2時限と金曜日2時限に指定されていますので、「Guidance 2010」などを参考にして授業科目を選んで下さい。

ブロック別選択になっている授業の受講申し込みは「英語、スポーツ・健康科目、履修クラス希望カード」で行います。受講したい授業科目を選んだら、「平成22年度 英語、スポーツ・健康科目履修クラス希望カードの提出方法」をよく読み、カードに間違いのないように正確に記入して下さい。カードは4月7日(水)のガイダンス時に回収しますが、どうしてもその時に提出できない場合は4月8日(木)17時までに普通教育学務グループ窓口 に必ず提出して下さい。

4月10日(土)9時に総合校舎B号館脇の掲示コーナーでクラスが発表されますので、発表を見て決定した授業に出席して下さい。

(2) 情報リテラシー科目(「Guidance 2010」を参照。)

園芸学部の場合、以下のようにクラス指定されています。第1回目の授業に必ず出席し、受講資格を確認して下さい。なお、園芸学科・応用生命化学科と緑地環境学科は2クラスに分かれますが、分かれ方はガイダンス時に発表します。

学 科 名	期別	曜日	時限
園芸学科 応用生命化学科	前	水	1
			2
緑地環境学科	前	水	4
			5
食料資源経済学科	前	水	3

(3) 教養コア科目(「Guidance 2010」を参照。)

各学科により指定されたコア科目は、以下に示す6科目です。各コア科目の授業を一つずつ履修しなければなりません。教養コア科目は、学部または学科ごとにクラス・ブロック指定されており、必ず指定されたクラス・ブロック内の授業科目を履修しなければなりません。従って、クラスの大きさの都合上、各ブロックではいくつかの授業が同時に開講されています。「Guidance 2010」などを参考にして授業科目を選んで下さい。各ブロックは第1回目授業でのガイダンスの後、前半7回と後半7回に分かれていて2つの科目を受講することになります。

各学科で履修を指定されたコア科目は、以下のとおりです。

学 科 名	教養コア科目名		期別	曜日	時 限
園芸学科 応用生命化学科 緑地環境学科 食料資源経済学科	A	論理と哲学	前	木	4(後半)
	B	こころと発達	前	火	1(前半)
	C	芸術と文化	前	火	1(後半)
	D	社会と歴史	前	木	4(前半)
	E	くらしと環境	前	月	1(前半)
	F	いのちと科学	前	月	1(後半)

(4) 初修外国語（「Guidance 2010」を参照。）

ドイツ語、フランス語、中国語については学部（学科）ごとに指定された時間帯に開講されますので、「Guidance 2010」などを参考にし、受講したい授業科目を選んだら、第1週目の授業に出席し、担当教員の指示を仰いで下さい。ドイツ語、フランス語、中国語以外の外国語科目を履修する場合は、時間割に示された科目の第1週目の授業に出席し、担当教員の指示を仰いで下さい。

(5) スポーツ・健康科目（「Guidance 2010」、「英語、スポーツ・健康科目履修クラス希望カードの提出方法」を参照。）

各学科とも1～2単位を1年次で修得しておく必要があります。なお、教員免許状取得を希望する場合は、免許状の種類に関わらず2単位を必ず修得しておいて下さい。「Guidance 2010」などを参考にして授業科目を選んで下さい。

受講の申し込みは「英語、スポーツ・健康科目、履修クラス希望カード」で行います。受講したい授業科目を選んだら、「スポーツ・健康科学科目の記入方法」をよく読み、カードに間違いのないように正確に記入して下さい。カードは4月7日（水）のガイダンス時に回収しますが、どうしてもその時に提出できない場合は4月8日（木）17時までに普遍教育学務グループ窓口にも必ず提出して下さい。

4月10日（土）9時に総合校舎B号館脇の掲示コーナーでクラスが発表されますので、発表を見て決定した授業に出席して下さい。

また、前期の各クラス第1回目の授業で曜限別ガイダンス（「Guidance 2010」を参照して下さい。写真等の携行品が必要です。）が行われるので必ず出席して下さい。

(6) 専門科目

1年次に受講しなければならない専門科目は、以下のとおりです。各授業科目の時間割および授業内容については、「園芸学部シラバス概要」を参照して下さい。

学 科 名	授 業 科 目 名	必修・ 選択必修	期 別	曜 日	時限	備 考
園芸学科	園芸学セミナー	必修	前	水	1、2	松戸キャンパス開講
	生物学	必修	前	水	3	松戸キャンパス開講
	農場実習	必修	通		集中	センター開講
応用生命化学科	応用生命化学セミナー	必修	前	水	1、2	松戸キャンパス開講
	生命技術者倫理	必修	後	水	2	西千葉キャンパス開講
緑地環境学科	緑地環境学セミナー	必修	前	水	4、5	松戸キャンパス開講
食料資源経済学科	農業経済学概論A	必修	前	水	2	松戸キャンパス開講
	食料資源経済学セミナー	必修	前	水	4	松戸キャンパス開講
	農場実習(基礎)	必修	通		集中	センター開講

2) 専門基礎科目（「Guidance 2010」を参照。）

学科ごとに専門基礎科目として指定されている授業科目の中から選択して下さい。「Guidance 2010」の時間割に“専門基礎科目”と書かれていても、学科で指定された授業科目以外は普遍科目（教養展開科目）として扱われます。また、卒業に必要な単位数は園芸学科は16単位、応用生命化学科は12単位、緑地環境学科は19単位、食料資源経済学科は14単位であり、それを超えて履修した分は普遍科目（教養展開科目）の単位として計上されます。

学科ごとに専門基礎科目として指定されている授業科目は、以下に示してあります。

学 科 名	2010年度 園芸学部履修案内
園芸学科	7ページ
応用生命化学科	7ページ
緑地環境学科	7ページ
食料資源経済学科	7ページ

なお、授業科目によってはクラス指定がありますので注意して下さい。また、「理系」、「文系」とある授業については、原則として園芸学部学生は「理系」の授業科目を履修するようにして下さい。

物理学及び地学の講義と地学基礎実験の履修希望者は、「Guidance 2010」を参照して下さい。とくに教員免許状取得のための単位として履修する場合は、受講票に「教職」と記入するようにして下さい。また、地学関係科目のうち、「地球科学入門」及び「地球科学入門」は園芸学部学生用には開講されていないので注意して下さい。

松戸キャンパスでは、以下の授業科目が開設されています。

授 業 科 目 名	期別	曜日	時限
生物学Ⅰ	前	水	3
生物学	前	水	5
基礎化学A	前	水	3
基礎化学B	前	水	4
物理学基礎実験	前	集中	

3) 教員免許状や学芸員資格・司書資格の取得に関する科目(希望者のみ。「Guidance 2010」を参照。)

教員免許状は、園芸学科、応用生命化学科と緑地環境学科では理科か農業のどちらか1教科、食料資源経済学科では農業の1教科が取得できます。免許状を取得するための最低修得単位数などについては、2010年度園芸学部履修案内p39～52をよく読んで下さい。西千葉キャンパスでの普遍教育科目と教育学部開講の関連授業科目を、1年次の間ですべて履修することは困難なので、単位修得には4年計画で授業を履修する必要があります。

学芸員資格取得(2010年度園芸学部履修案内p53参照。)に必要な科目の履修も、2～3年次の必修科目や選択必修科目と重なったりすることがありますので、1年次から授業を履修する必要があります。また、3～4年生を対象とした博物館実習があり、実習希望年度の前の年の11月末から12月初めに行われる普遍科目の博物館実習ガイダンスに必ず参加して下さい。

司書資格の取得についての詳しい内容は「Guidance 2010」および2010年度園芸学部履修案内p53を参照して下さい。すべての科目が西千葉キャンパスで開講されるため、1年次から授業を履修する必要があり、また2年次以上になっても西千葉キャンパスへ通う必要があると思われます。

4) その他の科目

(1) 教養展開科目(「Guidance 2010」を参照。)

「Guidance 2010」の時間割などを参照して、選択して下さい。なお、「理系」、「文系」とある授業については、原則として園芸学部学生は「理系」の授業科目を履修するようにして下さい。

また、松戸キャンパスでは以下の授業科目が開設されています。

授 業 科 目 名	期別	曜日	時限	備 考
経済学C	前	水	5	教養展開科目(コアD関連)
環境マシ'ントシステム実習	通隔	木	5	教養展開科目(千葉大学の環境をつくる)
博物館概論	前	集中		教養展開科目(キャリアを育てる)
博物館情報・経営論	前	集中		教養展開科目(キャリアを育てる)隔年開講
博物館資料論D	前	集中		教養展開科目 隔年開講

(2) 学部開放科目(「Guidance 2010」を参照。)

各学部で開講されている専門科目のうち、学部の壁を超えて全学の学生が受講できる科目のことをいいます。園芸学部では、普遍科目(教養展開科目)の単位として認定されます(ただし、「教職に関する科目」は除く)。また、それぞれの授業内容については、普遍教育学務グループ窓口、総合校舎にある学生情報掲示システム、園芸学部学務グループ(教務担当)窓口で閲覧できます。また、千葉大学のホームページからシラバスを参照することもできます。

4．セミナーについて

必修科目である「園芸学セミナー」、「応用生命化学セミナー」、「緑地環境学セミナー」および「食料資源経済学セミナー」について、各学科で実施内容や日程、担当教員、班分けなどのガイダンスがあります。

5．その他

- ・講義室の収容人数を超える場合は、受講生を制限することがあります。この場合、2年次生以上を優先する場合があります。
- ・園芸学部では、原則として講義は1/3以上、実験・実習は1/5以上欠席した受講生には、単位が与えられません。
- ・CALL 英語用のパソコンシステムが、附属図書館園芸学部分館1階に設置されていますので、自習用に使ってください。